

チュニジア共和国



首都:チュニス

面積:16万3,610平方キロメートル(日本の約5分の2)

人口:1,169万人(2019年、世銀)

民族:アラブ人(98%)、その他(2%)

言語:アラビア語(公用語)、フランス語(広く使われている)

宗教:イスラム教 スンニ派(ごく少数にユダヤ教、イスラム教シーア派、キリスト教)

政体:共和制

元首:カイス・サイード大統領

議会:国民代表議会

主要産業: サービス業: 観光業、情報通信産業 等

製造業: 鉱工業: 繊維、機械部品、電気部品、リン鉱石、食品加工 等

農業: 小麦、大麦、柑橘類、オリーブ、なつめやし 等

通貨:チュニジア・ディナール

日本へ:衣類、電気機器(電気回路、音響・映像機器など)、まぐろ

日本から:自動車、機械(原動機、ボイラーなど)、電気機器(通信機、電子部品など)

姉妹都市:瀬戸市・ナブール市(2004年)

日本からは約 12500km。国土の南北は約850キロ、東の沿岸から西の国境までは約250キロ。地中海の中心に位置し、地中海をはさんで、イタリアの対岸。アフリカ大陸の最北端です。

世界遺産/自然遺産

チュニスのメディナ(旧市街)	1979年登録
カルタゴ遺跡	1979年登録
エル・ジェムの円形闘技場	1979年登録
ケルクアンの古代カルタゴの町とその墓地遺跡	1985年登録
スースのメディナ(旧市街)	1988年登録
古都ケロアン	1988年登録
ドウッガの遺跡	1997年登録
自然遺産、イシュケウル国立公園	1980年登録

北部、中部、南部、島と多様な自然、地形のチュニジア

代表的な観光スポット(世界遺産を始め、シディ・ブ・サイド、バルドー博物館、ハマメット、ビゼルト、ザグーアンの水道橋、ビーチ、マトマタ、砂漠、ジェルバ島、有名映画の撮影地など)

チュニジアの食

オリーブ料理をベースに海の幸と肉、トマトなどの野菜、地中海の恵みとハーブ、豊富なスパイスを使ったヘルシーな料理。チュニジア料理は地中海料理で、他の北アフリカとは違う独自の料理。

チュニジアのデザート(なつめやし)はとても美味。

チュニジアからのお土産

カラフルなキリム、陶器/タイル、カーペット、革製品、オリーブの木製品、オリーブオイル、デザート、ワイン等



ドウツガの遺跡



砂漠



白とブルーの町 ジディーブ・サイド